

令和3年度 日本理科教育学会四国支部大会(オンライン開催) プログラム

2021(令和3)年12月18日(土) 担当大学:鳴門教育大学

研究発表について

- 各発表はZoomを用いた画面共有による口頭発表となります。
- 各発表時間は15分(発表12分, 質疑応答約3分)です。発表12分には, 発表者の紹介, 画面共有切替等の操作時間を含みます。
- 1鈴:10分, 2鈴:12分(発表終了), 3鈴:14分(交代準備)をベル音でお知らせします。円滑な進行のために時間厳守をお願いします。

開始 終了

8:45 9:00 接続テスト(1)

9:00 9:05 開会, 諸連絡

9:05 10:35 研究発表(1) 座長:中城満(高知大学)

開始	終了	発表題目	発表者氏名(所属) ○:登壇者
9:05	9:20	溶媒ケン化法による迅速なセッケン製造法の開発	○小原孝昭((有)NSコスメ), 向平和(愛媛大学教育学部), 鈴木和哉(鈴木油脂工業(株))
9:20	9:35	ペルチェ素子とUSB電源を用いた安価な霧箱の開発	○坪根虎汰(愛媛大学教育学部), 中本剛(愛媛大学教育学部)
9:35	9:50	理科におけるサーモグラフィーカメラの活用に関する研究	○小山航輝・向平和(愛媛大学教育学部)
9:50	10:05	ICTを活用した地学フィールド調査の代替に関する研究	○松田晃宜(愛媛大学), 向平和(愛媛大学教育学部), 佐野栄(愛媛大学教育学部)
10:05	10:20	高校での課題研究におけるテーマ設定と生徒の主体性	○松原依莉彩(愛媛大学), 隅田学(愛媛大学), 池田哲也(愛媛大学), 吉村直道(愛媛大学), 角藤寿樹(愛媛大学附属高等学校), 大西倫紀(愛媛大学附属高等学校), 上床孝樹(愛媛大学附属高等学校), 八木昌生(愛媛大学附属高等学校)
10:20	10:35	高等学校の課題研究の実施に関する実態調査	○一柳孝輔(愛媛大学教職大学院), 向平和(愛媛大学), 池田哲也(愛媛大学教職大学院)

10:35 10:45 休憩・接続テスト(2)

10:45 12:15 研究発表(2) 座長:向平和(愛媛大学)

開始	終了	発表題目	発表者氏名(所属) ○:登壇者
10:45	11:00	高校生の化学学習における自己認識と科学観(Nature of Science)	○上坂祐大(愛媛大学大学院教育学研究科), 隅田学(愛媛大学大学院教育学研究科), 高橋一将(北海道教育大学旭川校), 池田哲也(愛媛大学大学院教育学研究科)
11:00	11:15	高校化学実験における男女生徒の役割分担とコース選択の傾向	○山根結実(愛媛大学大学院 教育学研究科), 隅田学(愛媛大学大学院 教育学研究科), 掛水高志(愛媛大学大学院 教育学研究科)
11:15	11:30	高校「物理基礎」での個別最適化へ向けたオンライン学習の導入	○蔵田雅典(愛媛大学大学院教育学研究科), 宮内滉平(愛媛大学附属高等学校), 隅田学(愛媛大学大学院教育学研究科), 掛水高志(愛媛大学大学院教育学研究科)
11:30	11:45	Learner Centered Instructional Design in Physics: A Survey on High School Students' Understanding of Heat and Temperature in Everyday Life Contexts	○SOLOLA Idris (Ehime University), SUMIDA Manabu (Ehime University), MIYAUCHI Kohei (Ehime University Senior High School)
11:45	12:00	理科教員志望大学生における化学計算の困難について	○窪航平(愛媛大学大学院教育学研究科), 隅田学(愛媛大学大学院教育学研究科), 掛水高志(愛媛大学大学院教育学研究科)
12:00	12:15	TIMSS2015の問題の正答率から見た教員志望大学生と中学生の理科の内容理解度の比較	○王澤華(鳴門教育大学), 北啓介(鳴門教育大学), 寺島幸生(鳴門教育大学)

12:15 13:00 昼食・休憩・接続テスト(3)

13:00 13:30 総会

13:30 15:00 研究発表(3) 座長:笠潤平(香川大学)

開始	終了	発表題目	発表者氏名(所属) ○:登壇者
13:30	13:45	幼児を対象としたSTEAM(科学・技術・工学・芸術・数学)教育プログラムの開発と実践(1)~「音」をテーマとしたオンライン講座を例として~	○隅田学(愛媛大学), 井上洋一(愛媛大学), 深田昭三(愛媛大学), 玉井知津江(愛媛大学教育学部附属幼稚園)
13:45	14:00	持続可能な開発目標(SDGs)の観点を含めたアクティブラーニング型の中学校理科授業と非認知能力の育成	○采野美咲(愛媛大学大学院教育学研究科), 隅田学(愛媛大学大学院教育学研究科), 向平和(愛媛大学大学院教育学研究科), 沖野俊也(愛媛大学教育学部附属中学校), 真木大輔(愛媛大学教育学部附属中学校), 山根典之(愛媛大学教育学部附属中学校)
14:00	14:15	誤概念の意図的な活用による児童の話し合いを活性化させる手法に関する分析	○坂本延哉(高知大学 教育学部), 中城満(高知大学 教育学部)
14:15	14:30	理科学習における教師の発話が子どもの思考の変容に与える影響に関する考察	○松村有祐(高知大学教育学部), 中城満(高知大学教育学部)
14:30	14:45	小学校理科の考察場面における類型とその効果に関する考察	○高橋恵美彩(高知大学教育学部), 中城満(高知大学教育学部)
14:45	15:00	結果処理場面において数値を扱う方法の分類とその比較に関する考察—考察で用いる結果の活用方法に焦点を当てて—	○荒巻美優紀(高知大学教育学部), 中城満(高知大学教育学部)

15:00 15:10 休憩・接続テスト(4)

15:10 16:10 研究発表(4) 座長:隅田学(愛媛大学)

開始	終了	発表題目	発表者氏名(所属) ○:登壇者
15:10	15:25	小テストの反復から見た中学2年生の湿度に対する理解度の変化	○北啓介(鳴門教育大学), 清水勝(徳島市津田中学校), 王澤華(鳴門教育大学), 寺島幸生(鳴門教育大学)
15:25	15:40	概念形成状況の把握を基盤とした仮説検証型授業の実践	○若松袖似(高知大学大学院教職実践高度化専攻), 楠瀬弘哲(高知大学大学院教職実践高度化専攻)
15:40	15:55	科学的に探究するための理科学習指導法の開発—仮説設定場面に着目して—	○岩原朋史(高知大学), 楠瀬弘哲(高知大学)
15:55	16:10	高等学校理科における仮説検証型授業が学力向上に与える効果の検討	○徳橋佑哉(高知大学大学院教職実践高度化専攻), 楠瀬弘哲(高知大学大学院教職実践高度化専攻)

16:10 16:15 諸連絡, 閉会